



『力を合わせ助け合う』
 『やさしい心をもつ』
 『かたいきずなをつくる』
 この合宿でたくさんのことを学んだよ。



初めてのもらい湯

初めてのやることばかりで、ドキドキでした。ごはん作りでは、買物から準備まで、とても大変でした。
 お料理クラブの方たちが、いねいに教えてくれて分かりやすかったです。
 もらい湯に行くのは初めてで、ドキドキしていたけど入ってみると楽しかったです。
 楽しかったことは、みんなで協力して自分たちでごはん、洗たくをしたことです。
 男子ともいろいろ話したり、遊んだりしました。うれしか

楽しかった

4日間

地域合宿



ふれあい時間 ときわ会の方たちとの交流

22:00 21:00 20:00 19:00 18:00 17:00 16:00 15:00 14:00 13:00 12:00 11:00 10:00 9:00 8:00 7:00 6:00

主な
タイムスケジュール

6:00 起床
ラジオ体操
朝食準備 掃除
朝食
あと片付け
体験活動
9日 ソフトバレーボール
10日 うどんづくり
11日 調べてみよう綾瀬川とごみのゆくえ

11:00 昼食準備
12:00 昼食
あと片付け
体験活動
9日 クッキーづくり
10日 まが玉づくり

16:00 食事買物
入浴(もらい湯)
夕食準備
夕食(10日 バトベキュー)
あと片付け

19:00 ふれあい時間
ミーティング
入浴(シャワー)

22:00 就寝



8月8日から11日までの4日間、ふれあい活動センター「ゆめくる」にて『地域合宿』(主催 地域合宿実行委員会)が行われました。

小学4年生から中学1年生の異年齢の子どもたち20名が参加し、3泊4日、同じ屋根の下でともに生活しました。

普段あまりやらない食事の支度や洗たくなど、様々なことを自分たちでやりました。この4日間で友達の良さ、親や家庭の大切さを改めて実感したのではないのでしょうか。そして子どもたちにとって、夏休み一番のいい思い出になったようです。



体験活動
『調べてみよう綾瀬川とごみのゆくえ』

ったことは、女子ほぼ全員と友達になれたことです。

お母さんて スゴイ

お母さんが、一生懸命に私たちのことを守ってくれているんだなと感じました。お買い物をして、私たちのために愛情のこもった食事を作ってくれていること。それを食べる事ができる私たちは、「幸せだなあ」と思いました。



お母さんのやっていることが、僕でもできると思っていました。だけどやってみたら、すごく難しく、料理でやけどもしてしまいました。みんなで作ったカレーもおいしくて、自分で作ったのは、ちょっと失敗したけど、「うまかったよ。」と他の人が言ってくれてうれしかったです。4日間だったけど夏休み一番の思い出になりました。ソフトバレーボールでは、

調子が悪くて、サーブもうまくできなかつたけれど、班のみんなが「だいじょうぶ?」と言ってくれて、ほっとしました。「やさしいな」と思いました。

友達がいっぱいできるか、みんなといっぱい遊べるかなどという思いながら行きました。1日目ドキドキしながらやることをやっているところ、「ねえ友達になろう!」と話しかけられました。私はヤッターと思いました。次の日もその次の日も、友達が増えました。

友達いっぱい

3泊4日のゆめくるの合宿。とっても楽しみにしていた企画です。夏休みの思い出を作る絶好のチャンスと感じていました。当日ワクワクしながらゆめくるへ行きました。最後には、20人全員が、



「かたいきずな」で結ばれたような気がします。本当に楽しい3泊4日でした。